

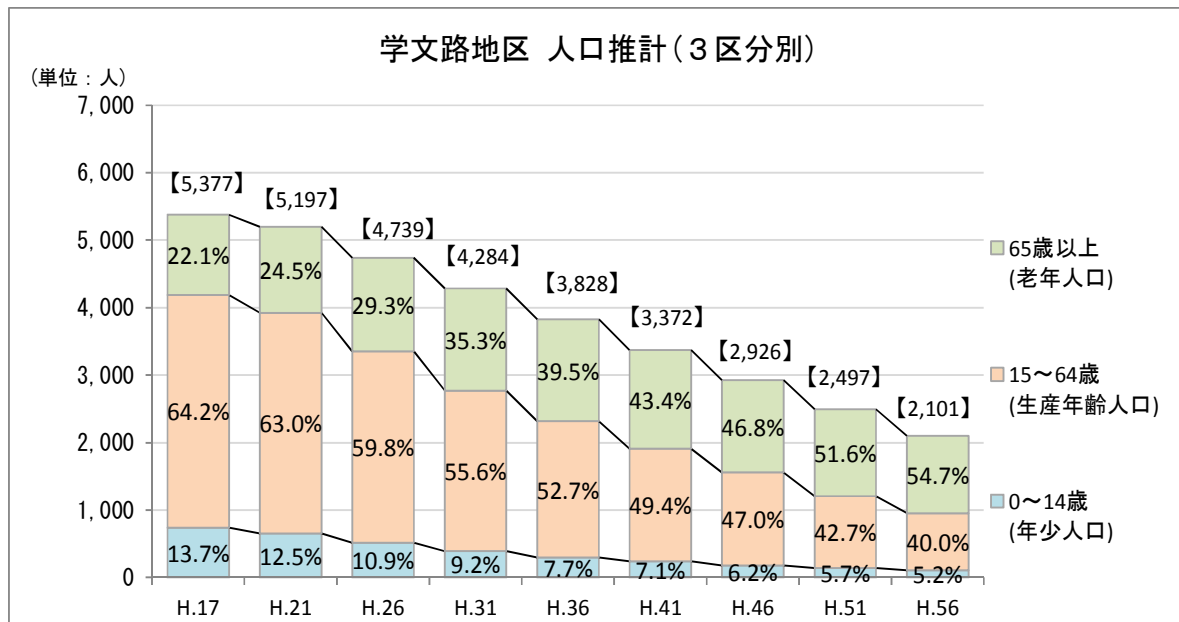
◎学文路地区公民館エリア

まとめ

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,189	1,272	1,388	1,511	1,513	1,465	1,369	1,289	1,150
15~64歳	3,452	3,274	2,834	2,381	2,019	1,667	1,375	1,066	841
0~14歳	736	651	517	392	296	240	182	142	110
合計	5,377	5,197	4,739	4,284	3,828	3,372	2,926	2,497	2,101

住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 田舎が多く残されており、果物がたくさんある 軒数が少なく隣土の連絡等がスムーズにできる 地域活動に一致団結している 人のつながりがあって地域になじみやすい 自然豊かで静かなまち のびのび生活可能 子どもがのびのびおだやか 四季折々の自然が楽しめる 歴史的なものがたくさんある 偉人が多いので観光に役立っている 	<ul style="list-style-type: none"> 市全体の中で開発が一番遅くなっている地域 鳥獣害が多い 子どもが少ない 若い人が少ない 安全な災害時の避難場所がない 下水道がない 地域でもっと協力と仲間意識が来ると良い 農地が段々と荒れていく 若い世代の地域離れ 身近な店舗がなくなっている 空家、空き地が目立つ 休耕地が増えた

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- 教育、福祉、防災、安心なまち
- 声をかけ合え助けあえるまちづくり
- 近所の助け合いができるまち
- 子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち
- 子どもの声が聞こえるにぎやかなまち
- 小規模エリアで隣近所とのつながりを今以上にすることが大切
- 現在の自然や史跡を生かして観光客が訪れるまち
- 地区のことに協働できる地区
- 子どもや若者が住みたいと思うまち
- 3世代が同居または近居しているまち
- 隣の顔が見えるまち
- 他地区からうらやましがられる地区になる

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること (何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> 自分プラス一人でもいいので、サポートできるような意識をもつ 安心、安全なまちづくりのための防犯ボランティア 積極的に地域の行事に参加する 近所付き合いを今以上に深める為にどうしたらよいか考える。防災上も必要 地域、行政とのつなぎ役をする 子どもに考えるきっかけを与える 地域活性化のために自ら行動する
地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域として主体的に考え、行動する 地域内託児サービス 区、班で今以上にまとまる 高齢者への訪問サービス（地域のつながり） 人材バンクのリストの作成 子どものみで地域のこれからを考える会 地域リーダーを育成する
行政	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成 公民館は地域の意見を！ 公益活動に対し、必要な支援を行う ふるさと再発見講座、教材 場所の確保と費用の支援

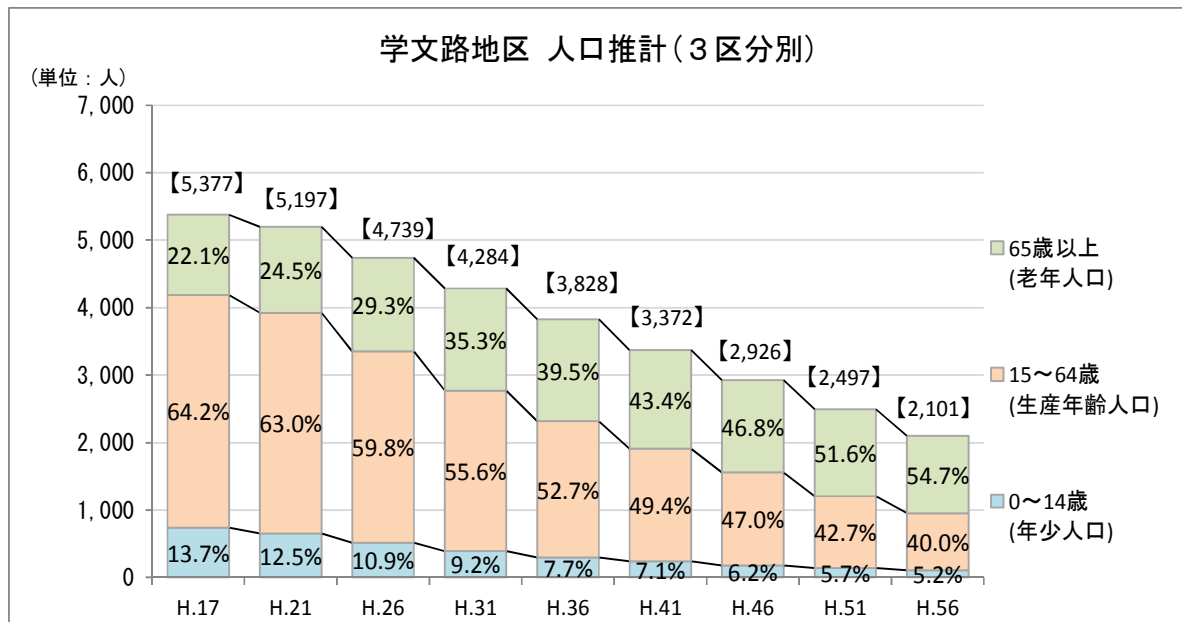
◎学文路地区公民館エリア

A班

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,189	1,272	1,388	1,511	1,513	1,465	1,369	1,289	1,150
15~64歳	3,452	3,274	2,834	2,381	2,019	1,667	1,375	1,066	841
0~14歳	736	651	517	392	296	240	182	142	110
合計	5,377	5,197	4,739	4,284	3,828	3,372	2,926	2,497	2,101

住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 偉人が多いので観光に役立っている。 きれいな水 自然豊か 入学の為に学文路天満宮に行き、成就寺で叶う。 富有柿の特産品 緑豊かな自然高野街道 伝統の特産品、ハラブナ釣竿 歴史的なものがたくさんある。 	<ul style="list-style-type: none"> 転入住民を暖かく…夏祭り、秋祭りで。 人の集まる場所を作る。道の駅等 地域でもっと協力と仲間意識が出来るが良い。 連携が出来るように。 ・道路整備が遅れている。 若い人が少なくなっている。 下水道の整備 農地が段々と荒れていく。 今大事なことは何かをしっかりと考えられたら。 若い世代の地域離れ 若い担い手の減少

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- 教育、福祉、防災、安心なまち
- 観光や歴史をいかして人が集まるところ
- 気軽に集える楽しい場所
- 地区外から来られる観光客へのボランティア活動案内等
- 人が学文路へ行きたいと思ってもらえるまち
- 歴史ウォークを今後も盛り上げてほしい
- 観光資源の積極的活用
- 声をかけ合え助けあえるまちづくり
- 地区のことに協働できる地区
- あいさつできるまち

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること (何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> せっかくの観光や歴史を皆に話していきたい ・地域がしっかり繋がれば何かをしようと繋がる 自分プラス一人でいいので、サポートできるような意識をもつ 地区の歴史の勉強会への参加 ・安心、安全なまちづくりの為に防犯ボランティア ボランティアとして活動する
地域	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちのためのボランティア ・地域の行事への積極的参加 幼児、学童中心の地域イベント 若い人が来たいまち、あそこで何かがあると感じてもらえるまちづくり
行政	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成 地元で子どもたちが住みよい働く所があれば良い 各分野の担当職員の配置 観光資源の整備及びPR 地域が取り組むことをサポート

※ シート左側：地区公民館エリアの特徴 右側：当日グループワークで出た意見

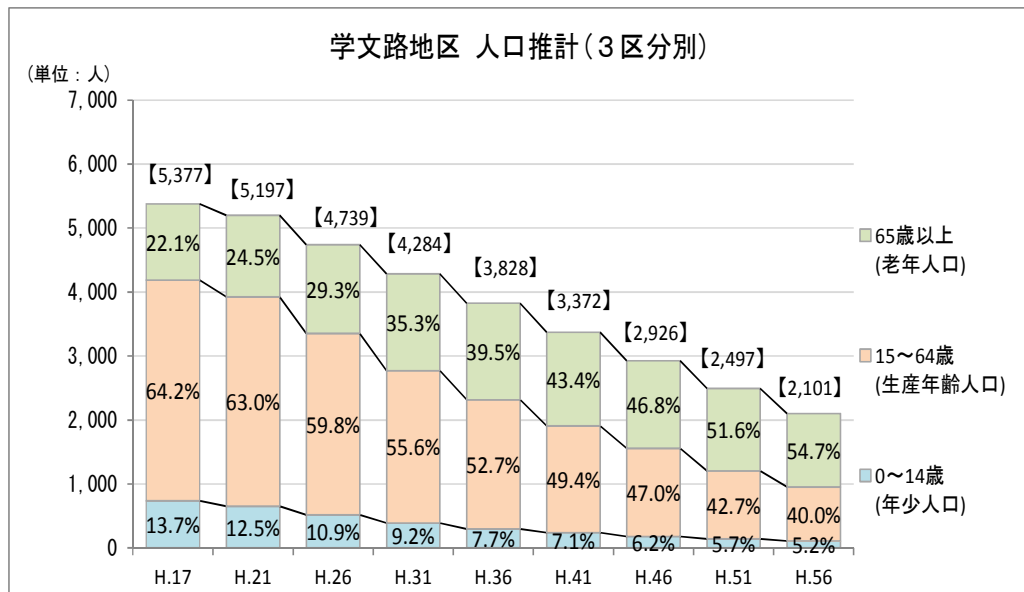
◎学文路地区公民館エリア

B班

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・自然たっぷり ・のびのび生活可能 ・夜景が良い ・静か ・緑が多い ・世界遺産がある ・子どもがのびのびおだやか ・四季折々の自然が楽しめる ・眺めがいい 	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道がない ・商店がないので買い物に不便 ・駅まで歩いて15分かかる ・子どもが少ない ・道路が狭い ・安全な災害時の避難場所がないのでは？

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- ・子ども、老人に声をかけられる（安全、安心につながる）
- ・老人同士の助け合い、声かけ
- ・福祉充実
- ・公民館の利用
- ・近所の助け合いができるまち
- ・3世代が同居または近居しているまち
- ・子どもや若者が住みたいと思うまち
- ・世界遺産、眺望を生かした公園を作って地域内で運営する
- ・農業の再生
- ・グランドゴルフ場
- ・集える場所があるまち

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動に参加して人とのつながりを大切にする ・進んで挨拶をする ・地域でスーパーを運営する ・若者や子どもと語り、つきあえるよう健康に若さを保つ ・眺望をいかしたSOHOを作り、田舎で起業を支援し、都会から人を呼ぶ ・あいさつ、感謝、思いやり ・子どもたちには自分から声かけをする
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のおばちゃん食堂 ・手作り作家のマルシェを開き、雑貨（おしゃれ）ゾーンを作る ・地域のみんなどでできる行事をする ・公民館を老若男女が集える場所にする（プログラムを用意する） ・子どものみで地域のこれからを考える会 ・地域内託児サービス ・公民館スナックカフェ ・休日ラジオ体操 ・放課後クラブなど子どもが集まれる場所を提供する
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の確保と費用の支援 ・公益活動に対し、必要な支援を行う ・企業を集める ・子どもは地域の宝。財政をいとわず投資してほしい ・サークル活動への参加を義務化する ・区、班で今以上にまとまる

※ シート左側：地区公民館エリアの特徴 右側：当日グループワークで出た意見

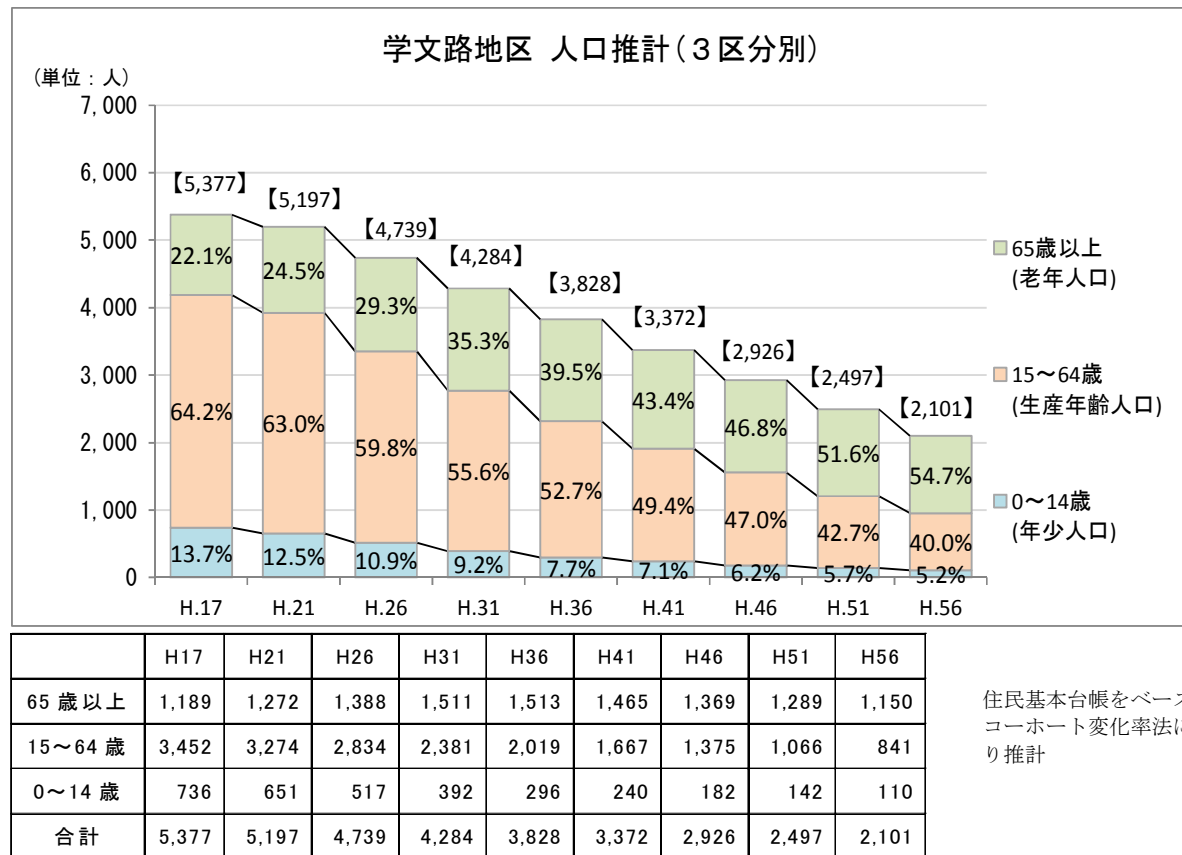
◎学文路地区公民館エリア

C班

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・人間性 ・人のつながりがあって地域になじみやすい ・地域のつながりが良い ・正午と夕方のチャイムを聞きながら、田舎のよさをかみしめている ・黒河道 ・自然が多い ・お大師さんのおひざもとで大きな災害にもあわず住みよい所 ・自然豊かで静かなまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない ・若い人が少ない ・子どもが減ってきていて、小学校もだんだん寂しくなる ・身近な店舗がなくなっている ・昼間子どもの声が聞こえない ・空家、空き地が目立つ ・学文路中学校が廃校になったことが残念 ・休耕田が増えた

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- ・子どもが増えてにぎやかな地域になればいいと思う
- ・子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち
- ・隣近所が助け合える地域
- ・子どもの声が聞こえるにぎやかなまち
- ・隣の顔が見えるまち
- ・若い世代が暮らせるまち（職場の確保）

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に地域の行事に参加する ・すすんであいさつする ・時間が許せば、できるだけ地域の活動に参加する
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダーを育成する ・みんなが来たくくなるような楽しいイベントを企画する
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・南馬場地区は道幅が狭いのが一番の難点。どうしようもないのが実状。 ・公民館は地域の意見を！

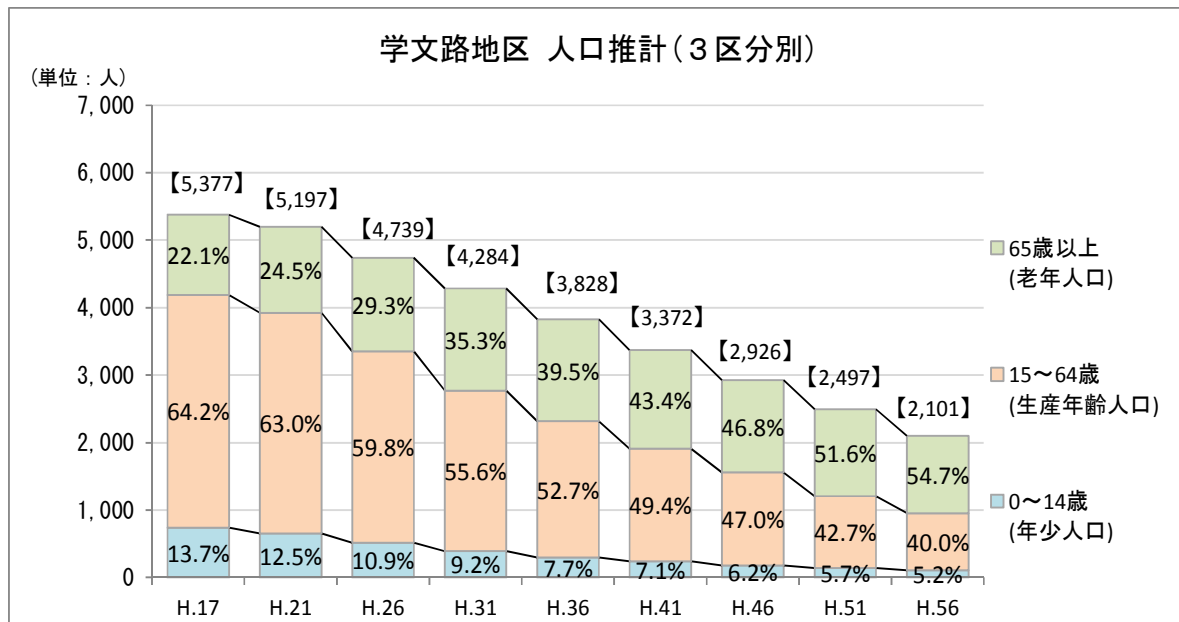
◎学文路地区公民館エリア

D班

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



	H17	H21	H26	H31	H36	H41	H46	H51	H56
65歳以上	1,189	1,272	1,388	1,511	1,513	1,465	1,369	1,289	1,150
15~64歳	3,452	3,274	2,834	2,381	2,019	1,667	1,375	1,066	841
0~14歳	736	651	517	392	296	240	182	142	110
合計	5,377	5,197	4,739	4,284	3,828	3,372	2,926	2,497	2,101

住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計

出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> 橋本市の中でも環境面でも一番良い地域である 自然がいっぱい 田舎が多く残されており、果物がたくさんある 軒数が少なく隣土の連絡等がスムーズにできる 地域活動に一致団結している 黒河道がある 歴史に残る史跡がたくさんある 	<ul style="list-style-type: none"> 市全体の中で開発が一番遅くなっている地域 鳥獣害が多い 狭い道をもう少し広く 自分の地区だけが取り残されているような気がする 向副地区の農業用水の池等による防災が解決に至っていない

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- ・高齢者が生き生きしているまち
- ・河南にも大きなセンター関係を作り、他者が出入りし活性化を図る
- ・若者が農業にひたしめる
- ・若者と同居している家族
- ・小規模エリアで隣近所とのつながりを今以上にすることが大切
- ・他地区からうらやましがられる地区になる
- ・オペラハウスを作ると世界中から人が来る
- ・現在の自然や史跡を生かして観光客が訪れるまちであってほしい

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること (何ができるかな?)
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・高野街道を充実するよう努力する ・地域活性化のために自ら行動する ・近所付き合いを今以上に深める為にどうしたらよいか考える。防災上も必要 ・健康でいられるように留意する
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・河南地区全体に桜を植えて、春は大変きれいな地区にする ・高齢者への訪問サービス（地域のつながり）
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館移転？実施に伴い、高齢者の憩いの広場の施設